壺川小学校　学校便り　№１３　　2020 年 10 月 9 日（金）

命と笑顔が輝く壺川小

文責　校長　藤米田成二

壺川小学校は、〇〇の秋です。

運動会が終わり、１０月に入りました。朝夕めっきり涼しくなり、子どもたちの中には朝から「寒い！」と言って登校する子もいます。手洗いうがいで、体調には十分気を付けてほしいと思います。

さて先日、今年度初めての学校集会を Zoom で行いました。例年でしたら全校児童が体育館に集まって、話をするのですが、今年の集会は全て Zoom で各教室へのリモート放送です。

その中で私が子どもたちに話したのは、「運動会でのみんなの頑張りのすばらしさ」「〇〇の秋をたっぷり味わってほしい」の二点でした。運動会については、前回の学校便りでも書いていたことを子どもたち向けに話しました。一生懸命に取り組む良さを味わった子どもたちが、今後も何事にも一生懸命に取り組むことを期待しています。

もう一つの「〇〇の秋」では、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋…と何をするにも気持ちよくできる季節なので、日頃あまり取り組んでいないことに取り組んでみてはどうですか？と呼びかけ、いろいろなことにチャレンジする「チャレンジの秋」にしてください、と子どもたちに話しました。ちなみに私は最近あまり本を読んでいなかったので、読書の秋にチャレンジ中です。

ご家庭でも秋の夜長に読書に親しんだり、秋空の下スポーツに親しんだりとご家族で〇〇の秋を楽しまれてください。子どもたちは親がすることをよく見ていますので、子どもたちと一緒に楽しまれることをお勧めします。

「確かな日本語を育む　日本語大好き！」～感性をみがく教育の推進

先日６年生の子どもたちを対象に「確かな日本語を育む　日本語大好き！」の授業が開かれました。講師は、以前ＴＫＵ(テレビ熊本)のアナウンサーをされており、現在はロアッソの実況やＣＭ、ナレーションでご活躍中の福田浩一様においでいただきました。同じ言葉でも、伝える気持ちが違えば言い方が変わること、しかしＳＮＳなど文字に表せばその気持ちが伝わりにくいこと等表情豊かにお話ししてくださいました。

また、サッカーを例に「しなければならない決まりごとはルール、そうした方がいいことはマナー」ということを話していただき、ルールを守ることの大切さ、マナーを守り率先して行うことが相手を気持ちよくすること等も教えていただきました。

終始笑顔でご自分の事を「サンキューおじさん」と呼ばれ、子どもたちにもわかりやすく話していただき、６年生の子どもたちも大切なことを学んだようです。

今の時代、ＬＩＮＥ等のＳＮＳでのトラブルが後を絶ちません。相手のことを考えて一つ一つの言葉を吟味することはとても大切です。今回のお話を受けて、子どもたちが相手意識をもって思いやりのある言葉を使えるようになってほしいと思います。

学習発表会の中止と土曜授業参観のお知らせ

先日学校からプリントを配布しましたが、今年度の学習発表会を中止することとしました。学校再開当初は実施の方向で考えておりましたが、新型コロナウイルスの感染が衰えず、感染防止をしながら学年での合唱や合奏の練習は困難であることからの決定です。楽しみにされていた方もいらっしゃるかと思いますが、どうぞご理解ください。代替として、その日に各クラスの授業参観を行います。今年度初の授業参観ですので、お子さんの日ごろの様子をご覧ください。